ありそうな文句

・出席だけして退出できますよね（去年聞かれてたやつ）

・別に問題ない、授業に出てないやつが落ちるように試験の難易度自体をあげればいいだけ、今後再試験で同じ問題を使わないようにする

問題点（とりあえず）

１．名札での認証方法は”QRコード” or “FeliCa IDm” or “MIFARE UID”

・QRコード

メリット：作成容易、画像認識の技術

デメリット：名札を使用する学生側が複製容易

・他二種

メリット：非接触型ＩＣカードの技術、名札が紙じゃなくより会社らしく

デメリット：カードの作成に時間・お金がかかる

２．名札忘れてきた生徒の為にブラウザから処理できるようにする必要性

・登下校は生徒にさせたい

・出席とかは先生しか触れなくしないと偽装し放題

３．学校の時間割を管理する必要がある

・この学校の時間割の配布の遅さ

・急な変更に対応する必要性（1限終了前くらいなら次の授業の教室などの変更を許す）

１．登校時

・会社のゲート代わり（実際にゲートの用意は厳しいので、登校処理の可否をLEDライト点灯などで知らせたい）

２．授業開始時

・出席の点呼代わり

・15分前-5分後：出席、5分後-30分後：遅刻、30分後-：欠席（みたいな感じの設定

・緑、黄、赤のようにわかるように

・可能であればタッチする箇所付近にその教室で、次の時限に行われる授業、対象クラス、先生などを生徒が教室を間違えないように表示したい

・教室を待ちがった際のエラー表示

３．下校時

・登校時と一緒逆パターン

４．職員室入退室

・よりセキュリティ感あるけどたぶんめんどくさい

・扉を閉めないと次の人認証できないみたいなことをするとあの狭いところに人があふれてしまう

・職員室内で学生がいけるスペースも少なく、ちょっと現実味がない